

みどろろ MAP




2023年6月15日 (週刊)

① アナベルが「見頃」です。



細く柔らかな花姿を楽しめます。

② アジサイが「見頃」です。



青、水色、白、ピンク色の花で初夏を彩ります。

③ カシワバアジサイが「見頃後半」です。



円錐状に花を垂れ下げて咲かせます。

④ スイレンが「見頃後半」です。



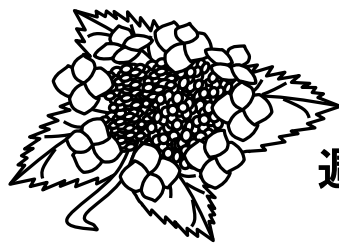
水面に浮かぶようにして花を咲かせます。

⑤ スカシユリが「見頃」です。

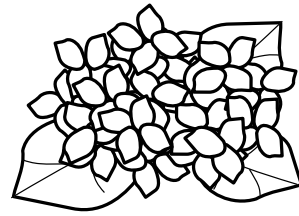


花びらの間に隙間があり、後ろが透けて見えます。

※最新の開花情報は公園ホームページをご覧ください。



週刊花だより



2023.6.15(木)

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
草花	アガパンサス	ユリ	開花 始め	花木園ロックガーデン、西立川口周辺	アガパンサスはギリシャ語で「愛らしい花」を意味します。花姿が似ていることから別名ムラサキクンシランと呼ばれます。
	ネジバナ	ラン	開花中	日本庭園、園内各所の芝生地	芝生地でピンクや白の小さな花をらせん状に咲かせます。モジズリと言う別名もあります。
	クガイソウ	オオバコ	開花中	花木園ロックガーデン	青紫の花を長い穂状につけます。傘に見立てた輪生葉が全部で9層あることから名前が付けられたとされています。
	ハンゲショウ(葉)	ドクダミ	色付き 始め	水鳥の池北岸(ハーブ園周辺)	日当たりの良い湿地などで育ちます。花が咲く時期になると葉が一部を残して白色に変化します。
	スカシユリ	ユリ	見頃	西立川口ぶらぶら坂	ユリの園芸品種。花びら同士の間隙があり、透かして背景が見えることから名前が付けられました。
	スイレン	スイレン	見頃 後半	花木園菖蒲田、日本庭園	ハスと花姿が似ています。ハスの葉は水面から立ち上がりますが、スイレンの葉は水面に浮かびます。
	ハナショウブ	アヤメ	見頃 終盤	日本庭園、花木園菖蒲田	葉がショウブに似ており、花を咲かせることからハナショウブと名が付きました。元々はノハナショウブを品種改良した園芸種です。
樹木	キンシバイ	オトギリソウ	開花中	日本庭園、溪流広場	枝垂れた枝の先端にうつむき加減に黄色い花を咲かせます。江戸時代に中国から渡来しました。
	ノウゼンカズラ	ノウゼン カズラ	開花中	玉川上水ゲート周辺	濃いオレンジ色のラッパの形をした花をたくさんつけます。
	ノリウツギ	アジサイ	開花中	第3サークル近く園路沿い ふれあい広場北斜面	開花始めはガクアジサイのような形状から、ゆっくり伸びて房状となります。枝をもむとノリのようにベタつく特徴もあります。
	アナベル	アジサイ	見頃	花木園展示棟前、梅園前斜面	アジサイの仲間です。開花につれ薄緑色から白色に変わります。どこを剪定しても翌年花をつける性質があります。
	アジサイ	アジサイ	見頃	ふれあい広場北側斜面 ふれあい橋～花木園	平安時代から歌にも詠まれ親しまれている花です。園内に約9000株のアジサイが植栽されています。
	カシワバアジサイ	アジサイ	見頃 後半	西立川口ぶらぶら坂下	北米原産のアジサイです。白色の花を円錐状につけ、横向きか下に垂れ下がって咲きます。
	タイサンボク	モクレン	見頃 終盤	ふれあい広場、原っぱ東側、花木園 溪流広場	日本では公園樹としてよく植栽される常緑高木です。近縁種のヒメタイサンボクは落葉小高木です。
	サンゴジュ	レンブクソウ	見頃 終盤	溪流広場西側	枝先に伸びた花序に、白い小花を沢山咲かせます。花の後には赤い実をたくさん付けます。
ハーブ園	ベルガモット	シソ	開花中	ハーブ園	花は唇形で、茎の先端に濃いピンク色の花を輪状に咲かせます。
	ラベンダー	シソ	開花中	ハーブ園、花木園売店	香りのよい紫色の花が特徴です。ポプリやサシェ、リースやハーブティーなどに用いられます。
	デイリリー	ワスレグサ	開花中	ハーブ園、西立川口ぶらぶら坂下	ヘメロカリスとも呼びます。名前の通り1日花ですが、1本の花茎にたくさん花を咲かせるため長期間花を楽しむことができます。
こもれびの丘	ホタルブクロ	キキョウ	開花中	こもれびの丘南斜面	大きな円筒形の袋のような花に、昔の子供がホタルを中に入れて遊んでいたかもしれないと想像してつけられた名前です。
ドクダミ、ノアザミ、ウツボグサ、ヤマアジサイ等の初夏の山野草が開花中です。					
盆栽苑	くちなし	アカネ	見頃	盆栽苑	良い芳香を出す白い花をたくさん咲かせます。
	盆栽苑 床の間展示「つた」と添え草「那智アワモリショウマ」をご覧ください。				